

2025 年 8 月 28 日

## 住友電工グループ 初のネットゼロ工場を SWS 西日本・松阪工場で稼働開始

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：井上 治、以下「住友電工」）と住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：漆畑 憲一、以下「住友電装」）は、SWS 西日本株式会社（本社：三重県松阪市、社長：吉田 真司、以下「SWS 西日本」）松阪工場において、住友電工社製品であるレドックスフロー電池（以下「RF 電池」）とエネルギー管理システム「sEMSA®（セムザ）」を活用し、2025 年 8 月に住友電工グループ初のネットゼロ工場の稼働を開始しました。その稼働を記念し、8 月 20 日に「SWS 西日本株式会社 ネットゼロ工場完成記念セミナー」を以下の通り開催いたしました。

### 記

#### 1. 完成記念セミナー

- (1) 日時 令和 7 年（2025 年）8 月 20 日（水）14 時 15 分～16 時
- (2) 場所 SWS 西日本 松阪工場（松阪市大口町北堀田 340）
- (3) 内容 住友電工グループ各社に加え、三重県及び松阪市より行政関係の方をお招きし  
ネットゼロ工場に関する活動説明、完成記念のテープカットを実施いたしました。  
また、住友電工グループ初のネットゼロ工場として認定証も授与いただきました。

#### <テープカットの模様>



## &lt;ネットゼロ工場認定証授与&gt;



## 2. 背景と目的

住友電工グループは、2030 年に 18 年度対比 30%の Co2 削減を図り、さらに 2050 年にはカーボンニュートラルの実現を目指しております。目標達成に向け省エネ・創エネ・購エネを組み合わせた各種取組みを進めておりますが、今般、再生エネルギーの購入だけに頼らない、ネットゼロ工場\*実現への挑戦を SWS 西日本松阪工場にて取組んでまいりました。今後は SWS 西日本のモデル事例を住友電工グループ全体へと広げ、地球環境への貢献を図ってまいります。

\*住友電工グループにおいては、年間の CO2 排出量がゼロ以下となること、すなわち年間の消費電力量を太陽光による発電電力量が上回ることをネットゼロ工場と定義

以上